

## とことん極める夏！

～ 自分の好きなこと、得意なこと、知りたいことを見付け、かかわろう ～  
校長 本間 智英

1学期73日間が、本日で終了しました。保護者、地域の皆様には、たくさんのご支援とご協力をいただきました。また、温かいお言葉を掛けていただき、子どもたちはもちろん、私たち職員もやる気と元気で1学期を過ごすことができました。  
ありがとうございました。

写 真

おいしいカレーになあれ！  
5年生自然体験教室（7/1～2）

さて、明日からは35日間の長い夏休みが始まります。クーラーの効いた涼しい部屋で一日中ゲーム、といったことがないことを望みます。私も2児の父親です。お恥ずかしい話、夏休みの終わりに慌てて課題を行うことが、毎年恒例です。今年は、このようなことがないようにと思っています。まずは、子どもが決めた計画に沿って学習したことを確認し、励ましながら時には私も一緒に学習をするなど、今年こそ慌てない夏休みの終わりを迎えたいものです。おうちの方もご多用の日々かと思いますが、何日かに1回、お子さんの生活の様子の確認と、励ましの声掛けをお願いいたします。そして、お子さんの頑張りは、ぜひ、褒めて、認めてください。



本日の終業式では、「自分自身が好きなこと、得意なこと、興味をもっていることを見付けてほしい。そして、その見付けたことにとことんかかわってほしい」という話をしました。できれば、「〇〇博士」「〇〇名人」などと呼ばれるきっかけの夏になると最高ですね。

私の好きなテレビ番組の一つに「マツコの知らない世界」があります。ゲストがマツコ・デラックスさんに、自らの得意ジャンルやハマっているものなどをプレゼンテーションするといった内容です。ここに出てくるゲストは、本当に楽しそうに、自慢げに「自分の好きなこと」をマツコさんに話されます。それを見ると、「この分野は誰にも負けないぞ」といった知識と自信、探求心を感じます。

子どもたちには、「自分はこれが好き！得意！」といったものを見付ける夏にしてほしいと願っています。アサガオや昆虫、天体などの観察をしたり、箱やダンボールで工作をしたりなど、何か必ずあるはずですよ。夏休みは「とことん」をキーワードに、充実した楽しい夏休みを送ってください。



8月26日（木）、子どもたちがたくさんのお思い出をもって登校するのを、児童玄関で待っています。